

平成 23 年度熊本大学工学部地域貢献事業実施報告

～中学生を対象とした夏休みの自由研究に関する技術相談会～

中学生自由研究技術相談会 WG

神澤龍市, 松本英敏, 矢北孝一, 今村康博, 青木敏裕, 宮部麻耶子, 稲尾大介, 村木幸子

1. 開催日時

平成 23 年 7 月 31 日 (日) 9:00～17:00

平成 23 年 8 月 1 日 (月)～5 日 (金) : 相談 Week

2. 主催・共催及び後援

主 催 : 熊本大学工学部

後 援 : 熊本県教育委員会・熊本市教育委員会

3. 開催場所

熊本大学工学部百周年記念館および研究実験施設

4. 技術相談分野およびテーマ数

電気・電子, 環境, 機械, 化学, 金属, 工作, エネルギー,
その他の分野について, 合計 30 テーマを実施

5. 技術相談員数

工学部技術職員 : 30 名

6. 参加者数

7 月 31 日 (日) : 77 名

8 月 1 日 (月)～5 (金) : 10 名

計 : 87 名

熊本市内在住 : 81 名 市外在住 : 6 名 (八代、菊池、荒尾、波野、南小国)

7. 実施概要

平成 15 年から始めた技術相談会も今年で 9 回目を迎え, 相談件数は 87 件と若干減少はしたが, 無事に終了することができた。今年度も開催日を日曜に加え, 平日にも「相談 Week」として対応した。平日対応により相談員の労力は増えたが, 受講者からは相談することができ好評であった。相談内容も, 中学生が日頃から疑問に思っている事に対して熱心に質問し, 生き生きとして実験する姿が印象に残った。また家族連れで参加された方もあり, 今後の家庭での実践が大いに期待できる。本年度も中高生のための理系進路選択支援事業の一端を担っており, 理系進路選択応援コーナーを設置した。教員や大学院学生が相談相手となり, 学生生活や授業内容, 研究活動および就職などの相談を受け, その役割を十分に果たすことができたと思う。



図 1. 水の波



図 2. 動く船舶模型の製作



図 3. 進路相談コーナー